

市民による就学相談会

就学期を迎えた子どもたちのご家族の皆さん、お子さんの就学について不安はありませんか。

私たちは、どんな障害を持つ子どもであっても、地域の学校の普通学級で共に学び育っていくべきだと考え、「共に育つ教育」を広げる活動をこれまで29年間続けてきました。その中で、宮城でも多くの障害児が地域の普通学級で学ぶようになり、高校や大学にも進学するようになっていきます。

また、4年前に改正された障害者基本法においても「可能な限り障害者である児童及び生徒が障害者でない児童及び生徒と共に教育を受けられるよう配慮しなければならない」（第16条1項）と定められました。

今こそ、日本でも「分ける教育」から「共に学ぶ教育」へと方向が転換されるべきときなのです。

こうした中、障害児の地域での就学を求める立場から、私たちは教育委員会とは別に教師・父母などによる独自の就学相談会を行います。来年度就学を迎える方、さらには現在就学中で様々な不安や悩みを持っておられる方々のお話をお聞きして、その解決の方向をともに探っていききたいと考えていますので、どうぞお気軽にご参加下さい。

日 時: 10月11日(日)午後1時半～4時

場 所: 仙台市市民活動サポートセンター(研修室3)

主 催: 共育を考える会 (☎.昼 299-1279 コッペ、夜 294-6206 飯嶋)

mail: hak58670@rio.odn.ne.jp

*相談は無料です。子ども連れでも結構です。